

実務経験従事証明書

(高圧室内作業主任者免許、ガス溶接作業主任者免許、発破技士免許、林業架線作業主任者免許用)

1 証明を受けようとする者	
フリガナ 氏名	ヤマダ タロウ 山田 太郎
住所	〒(290-0011) 千葉県市原市能満〇〇番地 五井コーポB23 電話0436(75)〇〇〇〇
生年月日	明・大(昭)・平35年10月3日生
2 証明する事項	
【高圧室内作業主任者免許関係】	【ガス溶接作業主任者免許関係】
<input checked="" type="checkbox"/> 高圧室内業務に2年以上従事した経験	<input type="checkbox"/> ガス溶接技能講習を修了後、ガス溶接等の業務に3年以上従事した経験
【発破技士免許関係】	<input type="checkbox"/> 学校教育法による大学又は高等専門学校において、工学又は化学に関する学科を専攻して卒業後、1年以上ガス溶接等の業務に従事した経験
<input type="checkbox"/> 発破の補助作業の業務に6か月以上従事した経験	<input type="checkbox"/> 普通職業訓練(金属加工系溶接科)、養成訓練(溶接科)を修了後、2年以上ガス溶接等の業務に従事した経験
【林業架線作業主任者免許関係】	<input type="checkbox"/> 鉄工、建築板金、工場板金又は配管の1級又は2級の技能検定に合格後、1年以上ガス溶接等の業務に従事した経験
<input type="checkbox"/> 林業架線作業の業務に3年以上従事した経験	<input type="checkbox"/> 旧保安技術職員の規則による溶接係員試験に合格後、1年以上ガス溶接等の業務に従事した経験
	<input type="checkbox"/> 専修訓練課程の普通職業訓練、専修訓練課程の養成訓練(溶接科)を修了後、3年以上ガス溶接等の業務に従事した経験
	<input type="checkbox"/> 長期課程の指導員訓練を修了後、1年以上ガス溶接等の業務に従事した経験
	<input type="checkbox"/> 防衛大学校を卒業後、1年以上ガス溶接等の業務に従事した経験
上記の業務に従事した期間 昭和・平成 10年 4月 1日 から 昭和・平成 15年 8月 31日 まで (必要年数を下回っていないか十分ご注意ください。)	
3 事業者による証明	
上記1の者は上記2の経験を有することについて相違ないことを証明します。 平成24年 4月 1日	
事業場所在地	△△県 △△△市 △△△町 △△△△△
事業場名称	(株)安全衛生 労災防止事業所
事業者職名・氏名	所長 実務 太郎

備考

- 事業者職名・氏名の箇所の「職印」は、社長・支店長等の職印を押ししてください。
なお、記名押印することに代えて社長・支店長等の署名(職名)を押し、(社印)(個人印)や自筆署名の(社長 実務 太郎)でも可
- 訂正した箇所には、社長・支店長等の職印(または社印と個人印)を押し、(社印)(個人印)や自筆署名の(社長 実務 太郎)でも可
- 事業場の倒産等により事業者による証明が不可能である場合には、実務に従事していた事業場(以下、「元の事業場」という。)の同僚であった者(以下、「証明者」という。)による証明をもって事業者証明に代えることができます。ただしこの場合にあっては、証明者の数は原則2名とし、様式中「事業場所在地」は「元の事業場所在地」、「事業場名称」は「元の事業場名称」、「事業者職名・氏名」は「証明者の現住所、連絡先(勤務先)電話番号、証明者署名もしくは記名押印」と読み替え、それぞれの証明者について本人確認証明書の添付が必要です。